

回避いただきたい搬入荷姿

安全かつ適正なりサイクル処理作業を行うため、ご協力をお願いいたします。

1. 廃蛍光管がバラバラな状態	2. フレコン袋による入荷
	
3. ランプ種類ごとに分別出来ていない	4. お客様独自の容器による搬入
	
5. 雨天時の防水シート未使用による搬入	6. JMR専用容器の側面板反対取付
	
7. 縦積み蛍光管	8. サイズが大きな段ボール箱
	